

科目名	韓国語6a A (新カリ:3年次用)	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	朴 修禧	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-3-320255	国際学部B: 高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	読む・書くの力の養成を目指す。文法学習も随時取り入れる。				
学修到達目標	読解、作文力と表現力が身に付く、高級の文法が理解出来る。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	ガイダンス及びレベル確認のためのフリートーキング
第2回	第6課 주거와 환경 1. 우리 동네 이야기
第3回	第6課 주거와 환경 2. 추억의 장소

第4回	第6課 주거와 환경 3. 동네에서의 추억
第5回	第7課 공공서비스 1. 문화 서비스
第6回	第7課 공공서비스 2. 시민의 소리
第7回	第8課 건강 1. 건강한 식생활
第8回	第8課 건강 2. 건강을 지키는 방법
第9回	第8課 건강 3. 건강을 위한 나의 노력
第10回	第9課 패션 1. 트랙 슈트의 변천사
第11回	第9課 패션 2. 한국의 전통 의상, 한복
第12回	第9課 패션 3. 우리 나라의 전통 의상
第13回	第10課 여행의 즐거움 1. 혼자 떠나는 여행

第14回	第10課  여행의 즐거움 2. 역사와 문화의 도시, 서울
第15回	第10課  여행의 즐거움 3. 찾아가 볼 만한 관광 명소
第16回	筆記試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	[予習] 1時間。関連語彙及び熟語を調べて覚える。
【復習】時間・内容	[復習] 1時間。テキストの書く問題を原稿用紙に書く。

成績評価	
評価基準・方法	【評価方法】筆記試験の点数(50%) 授業内の小テスト(30%) 課題(10%) 授業参加状況(10%)を合わせて総合的に評価する。 【フィードバックの方法】試験後にラインで模範解答を知らせる。
フィードバック方法	課題は添削して学生達に戻す。 試験後に模範解答を教える。 最後の成績だけ本人に知らせる。。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク
教科書/参考書	教科書 『慶熙韓国語中級 1- 読む、書く』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局（2020） 参考書 『慶熙韓国語中級 1- 文法』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局（2020）
受講上の留意点等	特別な事情がない限り、欠席しないこと。韓国の文化や習慣を通じて韓国と韓国人を理解する。
JABEE	

科目名	韓国語6a B (新カリ: 3年次用)	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	川上 洋子		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-3-320255	国際学部B: 高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	中級レベルの語彙力を身につけ、多様な韓国語文献を読み、また作文し発表できることを目指す。				
学修到達目標	実用的な語学力を養成し、韓国語文献を読みこなす力と書く力が身につく。				
実務経験との関連性	韓国語講師の経験を活かし、学習者のつまづきやすい点を指導・解説する。				

授業計画	
第1回	ガイダンス/第6課 住居と環境1? 文法
第2回	第6課 住居と環境2?
第3回	第6課 住居と環境3? まとめ、課題発表

第4回	第7課 公共サービス1? 文法
第5回	第7課 公共サービス2?
第6回	第7課 公共サービス3? まとめと課題発表
第7回	第8課 健康1? 文法
第8回	第8課 健康2?
第9回	第8課 健康3? まとめと課題発表
第10回	第9課 ファッション1? 文法
第11回	第9課 ファッション2?
第12回	第9課 ファッション3? まとめ、課題発表
第13回	第10課 旅行の楽しさ1? 文法

第14回	第10課 旅行の楽しさ2?
第15回	第10課 旅行の楽しさ3? まとめと課題発表
第16回	期末試験(レポート)

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。配布資料と教科書の予習
【復習】時間・内容	2時間。授業内容の確認と課題を通じ復習をし理解を深める。

成績評価	
評価基準・方法	出席が2/3以上の者に受験資格を与える。 成績は筆記試験(40%)、課題(40%)、出席状況、授業態度(20%)によって総合的に評価する。
フィードバック方法	小テストは次週授業時に返却し、課題は提出後にコメント返却するので必ず確認し、復習に役立てること。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク/プレゼンテーション

教科書/参考書	教科書 『慶熙韓国語中級 1-読む・書く』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局 参考書 『慶熙韓国語中級 1-文法』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局
受講上の留意点等	予習を前提とし授業を行うので不明な単語は必ず調べておくこと。 各課のテーマに沿って課題を出し、発表もあるので課題に積極的に取り組むこと。 適宜小テストも行うので復習しておくこと。
JABEE	



科目名	韓国語6a (旧カリ: 4年次用)	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	吉澤 文寿	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-3-320255	国際学部B: 高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	前セメスターまでの学習を踏まえて、より実践的な演習を行う。韓国の新聞社説を教材として、その読解を正確に行うとともに、南北朝鮮に対する理解を深めることを目指す。日本語文献でも同様だが、韓国語文献を読む場合に、その文章の背景としての基礎知識がなければ理解できない。受講者がそのような当然のことを体得することも目指している。				
学修到達目標	実用的な語学力を養成し、卒業論文に使用する韓国語文献を熟読できるなどの効果を期待している。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	ガイダンス
第2回	演習 (1)
第3回	演習 (2)

第4回	演習 (3)
第5回	演習 (4)
第6回	演習 (5)
第7回	演習 (6)
第8回	演習 (7)
第9回	演習 (8)
第10回	演習 (9)
第11回	演習 (10)
第12回	演習 (11)
第13回	演習 (12)

第14回	演習 (13)
第15回	まとめ
第16回	予備日

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。事前に配付された資料の読解、発表の準備など。
【復習】時間・内容	1時間。授業内容の復習。

成績評価	
評価基準・方法	発表 (50%) および平素点 (授業態度、別途示された課題の提出など、50%) によって評価する。
フィードバック方法	授業時間内に資料や発表についての講評を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	プレゼンテーション
教科書/参考書	韓国の新聞記事など。
受講上の留意点等	特別な事情がない限り、欠席しないこと。教材中に不明な語句、とくに時事用語などがある場合は必ず調べてから発表すること。
JABEE	